

NO

8

HOKKAIDO

建築士会

女性委員会

平成6年12月10日発行
編集発行 女性委員会

〒060 中央区北4条西5丁目 三井生命共同ビル (社)北海道建築士会 ☎ 011-251-6076

女性建築士たちの熱い想い寄せられる

☆☆☆今後の美幌町々営住宅へ望むこと☆☆☆

この全道大会へ向けて事前に各地（美幌、陸別、朝日、東京）で先進公住の見学会など熱心に行なって来ました。当日美幌町の高橋、松本両氏より、町営住宅、福祉計画の概要の説明を受け、後、山内、木幡、石原、浅野の女性会員による、各見学会の報告発表がなされた。その後、意見交換会に入ったが、各地で活躍する会員たちの高齢化対応の公住に対する熱心な想い、提案など、時間不足で充分発言して頂くことができませんでしたが、この程、集いに参加された女性会員の方々から、建設的な提案など、多岐に亘り、数多く寄せられました。以下紙面の都合で要約しました。全文について参考になりたい人は、前田まで連絡を！（前田）

☆高齢化対応公住の考え方☆

- ・ “住みよい街” から “住みたい街” へ変えてゆくことが若者達を引き付ける、公住が活気あるまちづくりの核となる位置付けが必要か。
- ・ 建物と住み手が一体となって時間（歳）を重ねてゆく人間性重視の住まいとしたい。
- ・ 間仕切を固定しないで、オープンに使える間取りプランとしたい。
- ・ 個々に即した軽微な改装等、快適な日常生活のための相談窓口があれば良い。
- ・ 入居者の住み心地も聴いてみたかった。

☆立地・外部関連☆

- ・ 歩いて行ける範囲に日常利便施設があるか。
- ・ 遠景に大自然があっても身近に、樹々や、花々の“みどり”をもっと多く。
- ・ 駐車場への外部通路の段差を解消したい。130m/mの縁石は車椅子通行不可。
- ・ 駐車場は積雪を考慮して、連棟簡易屋根付きとしたい。
- ・ 趣味と実益を兼ね、家庭菜園の計画は楽しく生きがい。
- ・ 福祉センター的なもので、各世代の交流の場所があれば良い。

「在宅介護を考える～ホーリー45」

「ホーリー45」は、正式名称を函館市在宅介護支援センターといい国の高齢者福祉事業の一環として設置されたものの一つです。

基本目的は65歳以上の寝たきりや痴呆症状の在宅者に必要なケアの提供ですが、それ以外にも障害者に対しても同様のケアを行っています。内容としてはデイサービス・ホームヘルパーの派遣などの在宅ケアサービスの相談、在宅看護の悩み相談、介護機器・用品の相談、又高齢者向け住宅の増改築相談等24時間いつでも電話を受付けています。さらにセンター内の展示場には在宅看護に便利な電動ベット・トイレ・入浴用品・歩行器・車椅子等が展示されていて、実際に触ってみることもできます。

今後このような施設がもっとたくさん増える事を期待すると共に個人個人が高齢者福祉に対する意識を高める事も重要になってくるのではないのでしょうか。私も自分の家族が介護を必要とした時に、戸惑いや不安を少しでもなくなるように勉強したいと思います。

函館支部 吉田 順子

昨年は全国大会一色の活動だったのですが、今年はいろいろな事業を行うことができました。時に勉強会においては、インテリアコーディネーターと合同でクッキングヒーターによる料理実習、研修視察報告会、電化住宅見学会、また焼き上げられない陶芸実習(出来上がりが楽しみ)等、会員の方の希望を取り入れ好評だったと思います。

また、旭川市主催の「市民はつらつハイキング」に女性部会として参加、市民との交流も深めました。

来年も他ブロックからの参加歓迎致します。

みんなで楽しい活動をしましょう!

「女性建築士の集い」について

全道女性建築士の集いに先立ち各ブロック主催の見学会があり道北ブロックでは朝日町町営住宅の見学会を行い、報告発表をさせていただきました。

意見交換の時間が少なかったのが残念ではありますが、後に寄せられた意見、提案も含めて美幌町だけでなく各地の公営住宅、あるいは一般住宅に活かされればと思います。

また、ここ数年は「高齢者とまちづくり」について話し合われてきましたが来年の全国女性建築士連絡協議会の「人と自然にやさしい住宅」全国大会女性建築士フォーラム「建築士と子供達」にも多いに期待するところです。

道北ブロック 旭川支部女性部会 米本一恵

「女性建築士の集い」も恒例となり、フォーラムを開催するまでになりました。

夕テ軸に住まいと人間、ヨコ軸に高齢化社会 というテーマは、建築に携わる者であれば皆どこかで接点があることと思います。

今回は、美幌町という具体的な例を基にしただけに、参考になる点、問題点がより身近なものに感じられました。

また、このテーマは様々な要素と発展性を持っています。女性委員会ならではの視点と活動が期待されている…そんな印象のフォーラムでした。

小樽支部の活動は今年度から「古建築の調査」に参加しています。

また、12月には昨年好評だった会員の指導による「しめなわづくり」を予定しています。

久しぶりに近況など話す会になりそうです。

来年も佳い年となりますように…。

道央ブロック 小樽支部女性部会 早川陽子

北海道の女性委員会が発足された記念すべき此の年に、全道大会がオホーツク網走大会として美幌の地で開催されました事は、私達道東ブロックの女性部会にとって記念すべき思い出となりました。

全道各地に於きテーマに添って、公営住宅の見学会等を計画して頂いたり、美幌町役場の松本福祉係長、高橋建築係長にも大変ご協力を頂き、集いの準備を進めてきました。

当日、約50名の会員が美幌町の報告や見学会の報告を聞き、意見交換を致しました。

又、青年部、他、沢山の方々にもエントリーを頂いた事も大変嬉しいことの一つです。

ただ、大勢の方々が参加され時間の都合上十分な意見を交換できなかった事が心残りとなり、今後時間の問題が課題となるのではないかと思います。

皆様、大変お世話になり有り難う御座いました。

網走市 山内

美幌町 山岸



☆建物内部共用部分関連☆

共用廊下

- ・住棟内部に憩いのスペースを。
- ・ゆるやかな曲線を取り入れてみてはどうか。
- ・2階、3階にそれぞれの通路が欲しい。

ホール

- ・各住戸の玄関前に鍵穴が見える照明が欲しい。

ライトコート

- ・通風及び外の景色を楽しむためにも北側にも窓があった方が良くはないか。

バルコニー

- ・上下方向への避難は健常者でも難しいので、横方向に避難出来ることが望ましい。

☆デザイン・色彩計画☆

- ・建物の外観、共用空間にはその町のベースカラーを取り入れてはどうか。

☆各戸内部関連☆

- ・台所 調理台のスペースをもう少し欲しい。
高所収納は高齢者にとって、危険で、使用はづらい。
- ・浴室 出入口の建具は一本引きにする。
浴槽はリースではなく、全室に設置とする。
- ・便所 前後にもう少し、ゆとりのスペースが欲しい。
- ・寝室 夫婦の寝室は、最低8帖のスペースは確保したい。
照明器具は調光リモコンスイッチとしたい。
- ・押入 引戸重い。吊り戸では？
- ・石炭庫 間口の広い側に開口を設けた方が使いやすいのでは。
- ・設備 吸気排気は機械による換気を考慮して欲しい。
- ・玄関 SDドア重い、取手が太くて力が入らない。
- ・ホール 手摺、公住の場合は標準装備としてはいかがか。

以上、皆様より寄せられましたこれらの貴重な意見、提案の全文につきましては美幌町へ提出しました。尚、少しでも今後の計画に取り上げて頂き、活用されることを期待しています。

あ と が き

今年もあと残り僅か、みなさん公私共に御多忙のことと思います。健康に気をつけて、最後のシメにおおいに仕事に励み、クリスマス忘年会にエネルギーを注ぎ込みましょう。

来年も良い年でありますように。

次回の担当ブロックの方々も頑張ってください。

道東ブロック北見支部 広報担当一同

第20回全道大会(札幌大会)に参加予定を!

開催内容については、これから検討ですが、皆様の参加を期待しています。

〈開催日〉平成7年7月14日(金)、15日(土)

〈場 所〉札幌ファクトリー



連合会女性委員会の今後の動向にも注目を!

- 1 「全国女性建築士連絡協議会」が例年、春に開催されていますが、第6回目の協議会開催が下記のとおり決まりました。

なお、この協議会活動の特集が「建築士」1994.11 P15~P34に掲載されていますので地域の活動のため一読ください。

- ・平成7年全国女性建築士連絡協議会

〈開催日〉平成7年6月8日(木)、9日(金)

〈場 所〉神戸市

〈テーマ〉人と自然にやさしい住宅づくり◇気候風土に根ざした住宅◇

4分科会(高齢化社会関連、環境関連、ユニークな取組活動関連等)



- 2 全国大会時に、来年から「女性建築士フォーラム」を継続的に開催されることとなり下記の日程が決まりました。

これは、北海道大会(旭川大会)で北海道女性委員会主催のフォーラムが評価されたこととも関係しています。全国大会のメニューが増えますので、今から参加予定も。

- ・第38回建築士会全国大会(青森大会)時、「女性建築士フォーラム」の開催

〈開催日〉平成7年9月14日 9:00~11:30

〈場 所〉青森市

〈テーマ〉建築と子供達ワークショップ(大人編)

- ・第39回建築士会全国大会(福井大会)時、「女性建築士フォーラム」の開催

〈開催日〉平成8年10月17日、18日



部会活動コーナーですよ～

参加して下さい。



★ 高齢化部会 (3回 9/8, 10/5, 11/9)
現在約10名で活動しています。

○ 住まいをより細分化して、高齢者、
身障者にやさしい住まいのくふう
を考えます。

○ リフォームヘルパー (福祉・医療・建設
で組織するネットワーク) の実現に向
けての勉強会、見学会、交流会、
資料収集をしています。

○ ビデオ、本他資料あります。

○ 12月3日 栗山町見学会 15名参加



★ こどもと建築部会

教育を通して、まちづくり、住まい
(建築) を考える。

6/25, 26 "草の根日米交流"
まちづくり教育フォーラム
in 仙台南僅

9/12 勉強会。

ビデオ、本、あります。



★ 環境(共生)部会

できたてホヤホヤです。

人と自然にやさしい住宅づくり、
気候風土に根ざした住宅を
考えてゆきます。

★ 皆んな参加してヨ～ ★

